

世田谷稲門会 創立 25 周年記念誌

四半世紀の歩み

ブロック会・部会活動特集



早稲田大学 世田谷稲門会

平成29年12月



世田谷稲門会 25周年

いつまでも元気に歩きたい
グルコサミン+コンドロイチン



グルコサミンなら
世田谷自然食品です。

舞の海秀平

自然の恵みをお届けします。



株式会社世田谷自然食品

代表取締役 河西 英治 (昭和 53 年 理工卒)

目次

世田谷稲門会創立 25 周年を迎えて 世田谷稲門会会長 横田吉明	2
新しい出会いは人生を豊かにする OB 代表・世田谷稲門会副会長 鈴木宏治	3
ブロック会・特別部会・趣味の部会の概要	4

ブロック会

ブロック会活動を振り返って ブロック会統括幹事 鈴木宏治	6
西北会・前原祖彦/千歳会・戸田 昇/けやき会・斎藤正憲/キャロット会・富塚兆彌/ きぬた会・伊藤誠三/玉川会・浜田康夫/さくら会・江原利次	

特別部会

レディースクラブ・河野美和子/地域サポート活動・井上 文/青年部・中島史郎	10
---------------------------------------	----

趣味の部会

部会活動を振り返って 部会統括幹事 熊谷慶紀	11
ゴルフ・青木誠司/芸術芸能鑑賞・岸田正和/スポーツ観戦・小林昭一郎/ 俳句・松尾 守/食べ歩き・柏 良子/写真・種谷鴻成/囲碁将棋・池松正之/ 麻雀・下谷内 堯/カラオケ・倉田 豊/ウォーキング・横山 徹/釣り・柴田 昇	

ブロック会・特別部会・趣味の部会一覧表	18
世田谷稲門会役員氏名・任期一覧(平成 18 年~29 年)	19

私のひとこと	20
--------	----

薄井好雄 花澤 隆 大重史朗 榎並俊一 佐伯基憲 山本厚子 横山 修
中村 京 篠崎章子 戸井田克彦 西山温子 奥田次郎 伊藤龍一 矢後勝洋

20 周年記念(平成 24 年)以降 5 年間の行事を写真で振り返る	24
------------------------------------	----

世田谷稲門会の沿革(平成 18 年~29 年)	26
-------------------------	----

世田谷稲門会役員一覧表・25 周年記念誌発行委員・25 周年記念誌編集委員・編集後記	28
--	----

表紙 写真撮影 榎並俊一(昭 46・理工)



創業 68 年 圧力計・温度計製造 計測機器輸入販売



ASHCROFT® HEISE® 日本総代理店

株式会社 岡田計器製作所



〒156-0045 東京都世田谷区桜上水 3-11-5

TEL.03 (3303) 2268 (代)、FAX.03 (3304) 8036

<http://www.okadaeiki.co.jp>

國澤 俊一

昭和 43 年電気通信科卒

世田谷稲門会創立 25周年を迎えて

世田谷稲門会 会長
横田吉明(昭 38・商)



われわれ世田谷稲門会は、つい先ごろ岩上健一前会長の下で創立20周年の記念祝賀会を挙げていたしました。会員の皆さまはもとより、母校の関係者・校友会の福田代表幹事・都内各稲門会の方々もお迎えしお祝いしたと思っておりましたが、今年はまだ四半世紀(25周年)の節目を迎えました。

これもひとえに歴代の会長・役員の方々の並々ならぬご努力はもとより、会員の方々のご支援とご理解の賜物と深く感謝申し上げます。

お蔭さまで名実ともに都内屈指の会員数を誇る稲門会に発展することが出来ました。全体での集まりとしての三大イベント(総会・新春懇親会・納涼会)に加えて、世田谷区は面積も広く会員数も多いことから7つのブロックに分け、地区それぞれの特色を生かしたブロック会活動にも力を入れて来ました。このブロック会に、趣味の会である各部会の集まりを合わせ、タテ・ヨコの活動で、会員の皆さまに楽しみと交流の輪を広げて「世田谷稲門会に入って良かった。楽しめる」と喜んで頂ける会を目指して来ました。

また、会員の皆さまの配偶者も加えたファミリー会員(準会員)制度と、レディースクラブや、まだ現役でご活躍の皆さんの集まりの青年部会での異業種交流などもようやく定着しはじめ、活発な活動が行われています。これからは更に会員の皆さまに親しまれ、楽しみ、更にご満足いただける会にするべく、創立25周年を記念してブロック会・部会の活動を集めた「創立25周年記念誌」を発行することとしました。

ぜひご一読いただき、更に積極的にブロック会・部会の活動にご参加いただき、全体でのイベントへの参加につなげていきたいと思っています。ブロック会・部会の世話人の方々のご努力に感謝するとともに、世田谷稲門会の更なる発展・会員増強を目指し、創立30周年に繋げたいと思っています。

大学や校友会から稲門会活動の核にと期待されている東京都23区支部も今年で23区全てが支部長区(連合会長区)を経験し、来年度からは都区内3つのブロックが輪番で複数年担当する制度に変わります(世田谷は渋谷・杉並・目黒・大田・港・品川とともに第3ブロック)。ますます近隣稲門会との連携が重要になります。一層の交流を図りたいと思います。

母校早稲田大学は少子化や地方からの学生の減少などの難問を抱えながら「WASEDA VISION 150」を掲げ、世界を目指す人材を育てようとしています。世田谷稲門会で交流の輪を広げ大いに楽しむと同時に、わが心のふるさと「ワセダ」の更なる発展に少しでも寄与できるよう当会も頑張りたいと思います。会員の皆さま、よろしくごお願い申し上げます。

不動産の価格、賃料の鑑定評価は 不動産鑑定士にお任せを！！

税務署や裁判所から不動産の価格証明や賃料証明を求められた場合は、
不動産鑑定士が作成した不動産鑑定評価書が有効です。

〒151-0053
渋谷区代々木2-11-5 アクティブ新宿603
Tel: 03-6383-4613 Fax: 03-6383-4614
E-mail: iguchi@yoyogi-kantei.co.jp
http:// www.yoyogi-kantei.co.jp

株式会社 代々木バリュー鑑定

不動産鑑定士 **井口 昭**
(昭和48年商卒)

新しい出会いは
人生を豊かにする

OB 代表

世田谷稲門会 副会長

鈴木宏治(昭 38・商)



私は平成 7 年に会社の先輩の強い勧めで世田谷稲門会に入会した。入会してから 23 年目になる。五反田のバイエルンホールでの秋の懇親会に初めて出席したことを鮮明に覚えている。その後の毎年の総会を始めとする 3 大行事には毎回出席を継続している。

世田谷稲門会の幹事・役員と東京都 23 区支部の幹事・役員を長く務めた経験から世田谷稲門会の魅力とその特色を少し記しておきたい。「世田谷稲門会には人材が豊富にいる。魅力的な人生の先輩に出会えた」。入会したことにより私の人生をより豊かにしたといえる。

以下に世田谷稲門会と 23 区支部の主な歩みを項目ごとに整理してみたい。

○平成 4 年 11 月 3 日に新宿の銀座アスターで 36 名の出席者で第 1 回総会を開催した。前年に土倉尚之・小林哲二・小野正・寺田勉・田辺信夫・下条忠雄・沼田安弘の皆さんで第 1 回発起人会を開催し、早稲田大学応援部団長を務められた土倉尚之氏が初代会長に就任された。土倉初代会長の急逝により、この年に寺田第 2 代会長、黒澤嘉幸第 3 代会長が就任された。平成 8 年 10 月に第 4 代会長に土倉享一氏(柔道部出身)が就任し、12 年間会長を務められた。その後、第 5 代会長には岩上健一氏(応援部)が就任、6 年後に第 6 代会長として現在の横田吉明氏(剣道部)が就任し、現在に至る。

世田谷稲門会は現在正会員・準会員合わせて約 500 名を数えるが組織的にも、全体活動、ブロック会活動、部会活動も大変活発で、会員同士の交流も非常に盛んであり、目的とする親睦・交流が実現していることはご同慶の至りである。これも先輩の皆様方の努力の賜物であり、

感謝したいと思う次第である。

このような堅実な会の発展は、前原幹事長・寺澤事務局長時代に①会員増強キャンペーン、②ホームページ開設、③会員名簿の整備、④年会費納入率 UP のための工夫策、その後の 15 年に実現したブロック会制の導入によるところが大きい。さらに私が幹事長で川村事務局長時代に、稲門祭の焼き鳥とビールの販売の独占販売体制を確立し、稲門祭での稲門祭記念品販売を会で統一することを実施した。このように 23 区の中でも先進的な施策を先導し、稲門祭記念品の販売額は 23 区の中で連続 1 位を継続している。

○(東京都 23 区支部関係) 23 区稲門会は平成 6 年に「東京都 23 区稲門会連合」が設立され、初代会長は大原渋谷稲門会長が就任し、1 年任期で 23 区が順番に会長区を務め、今年でこの制度が終了する。わが世田谷は平成 12 年に第 6 代会長として土倉享一氏が務めた。この 23 区稲門連合は第 8 代で発展的解消され、平成 15 年に「東京都 23 区支部」が発足した。初代支部長には目黒稲門会長の真仁田勉氏が就任し、私が支部初代幹事長を務めた。また、23 区支部が秋の「稲門祭」を大隈庭園で主管として継続的に務めることが出来るようになった。23 区支部では 23 年 3 月の東日本大震災にも東北支援策を積極的に対応し 24 年 1 月(宮城)・24 年 8 月(岩手)・26 年 3 月(福島)には各区幹事が共同で慰問に訪れ、世田谷からは横田氏が複数回訪問されている。

校友会活動の魅力は「新しい出会い」である。同じ大学に学び、話題がまとまりやすい。世界にも誇りうる建学の大陸精神を語り合い、その幸せを共に味わい、野球・ラグビー・駅伝など情報交換も楽しい。また、親睦交流を楽しみながら、母校早稲田大学への寄付行為やボランティア活動による恩返しも出来る。企業社会や団体での画一的な雰囲気とは異なる。企業社会では経験できない体験が出来る。世田谷稲門会が益々発展することを切に願う。

A Member of TAGLaw-A Worldwide Alliance of
Independent Law Firms www.taglaw.com

〒105-0001 港区虎ノ門 1-15-12 日本ガス協会ビル 5F

e-mail: nakano@s-tora.com

直通: 03-3502-6408

代表: 03-3502-6294 Fax: 03-3580-2348

虎ノ門南法律事務所

URL ; <http://www.s-tora.com>

弁護士 中野 通明

(昭 56・法卒、昭 60 弁護士登録)

ブロック会

西北会

北沢、大原、羽根木、松原、
代沢、代田

千歳会

桜上水 上北沢、八幡山、
南鳥山、北鳥山、給田、
上祖師谷、粕谷

けやき会

梅丘、豪徳寺、経堂、
官坂、桜丘、桜、船橋、赤堤

チャット会

池尻、三宿、野沢、太子堂、
若林、三軒茶屋、上馬、下馬、
駒沢、駒沢公園、世田谷

きぬた会

成城、砧、祖師谷、千歳台、
大蔵、砧公園、喜多見

玉川会

奥沢、尾山台、中町、上野毛、
等々力、玉川台、玉川、瀬田、
玉川田園調布、鎌田、野毛他

さくら会

上用賀、用賀、新町、桜新町、
弦巻、深沢

全体活動

総会



横田会長

新春懇親会

納涼会



新春懇親会



納涼会

会報・ホームページ

<http://setagayatou.mond.jp>

特別部会

青年部会

現役で働く若い
世代の親睦交流会
気持ちが若ければ
誰でも参加 OK



レディースクラブ

ファミリー会員も含めた
女性間の親睦を
深めるための会



レディースクラブ発起人会

地域サポート活動部会

社会貢献を目的とした会
子供たちを支援する
募金活動等を行う



Chateau en Judo

趣味の部会

麻雀部会

毎月20~30名
定例会実施

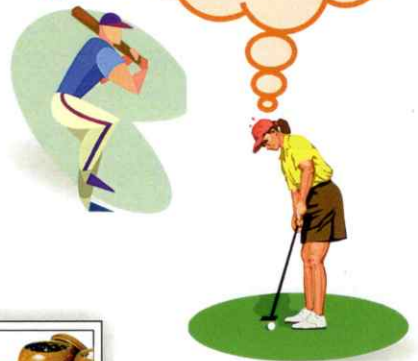


スポーツ観戦部会

早慶戦(野球)
早明戦(ラグビー)

ゴルフ部会

年4回コンペ



釣り部会

毎月1回
定例釣り会



食べ歩き部会

各種の美味を
堪能します。



ウォーキング部会

毎月1回
定例会実施



囲碁将棋部会

囲碁旅行
将棋対外試合



カラオケ部会

毎月1回
定例会実施



写真部会

プリント重視
例会実施



俳句部会

毎月1回
句会実施



芸術芸能鑑賞部会

世界の芸術・音楽
幅広く鑑賞

ブロック会活動を振り返って

■ブロック会活動を振り返って ブロック会統括幹事 鈴木宏治(昭38・商)



世田谷稲門会では平成15年7月に地域ブロック会を発足させ、当初は6つでスタートしましたが翌年5月に現在の7ブロック制としました。単独の稲門会ではその規模が全国で最多の人数を数え、ブロック制の採用は実にタイミング良く、妥当な制度でありました。世田谷稲門会の総会・納涼会・新春懇親会の3大行事では会員の交流や懇親の場としてはチャンスが少なく、ブロック会は近隣同士の親睦を深める役目を十分に果たしています。ブロック会発足にあたり苦勞して纏めた柴田昇氏をはじめ皆さん方の苦勞を思い起こします。

またブロック会の効用の一つに「会員増強キャンペーン」があります。3年に1回程度、各ブロック毎に手分けしてきめ細かく役割分担を決め、近隣地域に訪問説明や手紙での勧誘は大変効果を挙げました。これも校友会本部の前向きなご支援の下に行なわれました。区内在住校友13,000人を数える世田谷では校友の把握や新会員募集の具体的な手段には大変苦勞しました。ブロック会発足以前の世田谷地区全体の新会員勧誘は入会適齢の方々に2回ほど2000人単位で行ないましたが効率はよくありませんでした。

さらにブロック会活用には「ブロック会による納涼会の企画・運営」があります、今のところはその運営は非常にうまく機能しています。

さて、このような会員同士の交流・親睦に大きな効果を挙げたブロック会制度ですが、一面懸念される現象もあります。それは一部ではありますが、ブロック会活動の活発なブロックからは「世田谷稲門会全体の3大行事に参加者が少ない」ことです。是非とも全体行事にも積極的に参加をお願いします。さらに部会活動でもブロック会の中に類似の名称をつけての活動がされていることです。混乱しやすいとの当該ブロックのメンバーからの問い合わせもしばしばあります。

校友会活動は[早稲田大学校友会⇒東京都23区支部⇒世田谷稲門会⇒各ブロック会]の関係です。今後とも活発な活動・交流を早稲田大学校友会の下部機構であることの自覚の元に大いに交流を楽しんでください。

辯護士 安井規雄(昭47・法)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-13 虎ノ門上野ビル3階

安井・好川・渡辺法律事務所

TEL.03(3580)1811(代)

FAX.03(3580)1812

E-mail:nyasui@y9.dion.ne.jp

西北会

井の頭線と西北会

前原祖彦(昭25・理工)



当会は小田急線と井の頭線に跨った地区で、西北に位置するので「西北会」と名付けました。私は昭和8年に荏原第二小学校(現東大原)の分校として代田6丁目に開校された守山小学校に入学しました。

その頃は畑より森や林が多く寂しい所でした。特に6丁目があった守山公園は昼間でも暗く、首吊りがあったり古井戸からお化けが出たりしたなどと怖がられていました。同じ梅丘には羽根木公園がありましたが、傾斜があり見通しが良かったので悪い話は聞きませんでした。

昭和8年8月に帝都電鉄(現井の頭線)が渋谷一井の頭公園間に開通し、翌年4月に吉祥寺まで延長されました。よく見ると線路がうねうねしていたので大丈夫かと思いました。電車は1輛と2輛でしたがドアが電動で驚きました。また、代田2丁目(現新代田駅)は線路が低い所で、豪雨になると水浸しになりストップしました。昭和20年の空襲で井の頭線の永福町車庫に焼夷弾が落とされ、かなりの車両が焼けました。その為に運行数が減り、満員で辛い思いをしました。



当会地区には小学校が7校、中学校が3校ありましたので同窓の方が多いと思います。

現在、正会員71名、準会員10名ですが、柏代表はじめ世話人の皆さんにより楽しく運営されています。毎年正月には有志で北澤八幡神社に初詣した後に新年会を開いています。

また、ここ3年ほど前から柏代表のお世話で、3月に代々木上原にある古賀政男記念講堂(けやきホール)でクラシック音楽を鑑賞し、後、下北沢で懇親会を催しています。

皆さんもゴルフ、麻雀、芸術芸能鑑賞などに各々参加され、親睦を深められています。

キヌタ歯科クリニック

— KINUTA DENTAL CLINIC —

院長 立山永大

(S52 政経卒、東京医科歯科大卒)

〒157-0073 世田谷区砧6-37-5 砧 TERU ビル 3F

TEL03-3415-9571、FAX03-3415-6889

千歳会

千歳会の活動

戸田 昇(昭47・政経)



「千歳会」は世田谷区の北西端に位置する 8 つの町で構成され、北は杉並区、西は三鷹市・調布市に接している。鉄道沿線でいうと、京王線の桜上水駅から千歳烏山駅までであり、千歳烏山を除くとすぐ北側が杉並区となる（八幡山駅は杉並区）ため、駅勢圏人口の割に世田谷区民は少ない。

千歳という名称は、旧千歳村（明治 22 年に町村制が施行された時、旧上祖師ヶ谷村、旧下祖師ヶ谷村、旧廻沢村、旧船橋村、旧八幡山村、旧粕谷村、旧給田村、旧烏山村の 8 ケ村が合併して成立）にちなんでおり、縁起の良い名称でもある。

会員数は 2017 年 9 月現在で、正会員 42 名、準会員 9 名の合計 51 名であり、7 ブロック会の中で最も少ない。

基本的に、春と秋の年 2 回、懇親会を開催している。施設の見学やウォーキングを行い、そのあと懇親会のみ出席する人と合流し、毎回 20 ～ 25 名の出席者で楽しく歓談し、交流を深めている。正会員の出席率は約 50% であり、かなり高いと思われる。10 年間ほどは土曜日の夕方～夜の開催であったが、最近 4 回は昼に開催している。

施設の見学やウォーキングはブロック内の名所・旧跡である。蘆花公園、世田谷文学館、烏山寺町をはじめ、深大寺、神代植物公園、武者小路実篤公園、味の素スタジアム、国立天文台など近隣の三鷹市・調布市を訪ねることが多い。最近では玉川上水が世界遺産を目指すという事で、小平市を流れる玉川上水を地元の研究の方々に案内していただきながら、見学・散策を行った。



懇親会の冒頭、定例的に会員のスピーチ（講演）を行うことが多く、弁護士によるタイムリーな法律の話や解説、職歴や経験に基づいた興味深い話を聞くことが出来る。

これからの進め方について、千歳会の中に趣味の会を作ってはという声もあり、検討していきたい。非公式ではあるが、テニスを趣味とする 3 名の会員とその友人で稲門 OB を含めた 10 名ほどで数回テニス会を催している。

また、見学会は、京王線沿線が多くなっているが、もう少し範囲を広げても良いと思っている。会員の高齢化もあり、懇親会場は駅から遠くない場所を選ぶなどの配慮をしつつ、見学会の場所は幅広く選定していきたい。

会員の高齢化は世田谷稲門会全体の課題であり、今後、若い世代の入会をいかに促していくかを考え、実行していく必要がある。

けやき会

「行動するけやき会」のご紹介

斎藤正憲(昭50・理工)



私は世田谷稲門会には 40 歳代の頃から参加していますので、約 20 年近くお世話になっています。

今、私の手元に平成 15 年 9 月付けの「世田谷稲門会 “C ブロック” 立上げ会合」の開催案内が残っています。この会合の席上で仮称 “C ブロック” は “けやき会” となり、その後数年間、“けやき会” の活動は立上げ当初の世話人の方々を中心に、総会や忘年会を含め年 4 回程度経堂付近の飲食店を利用して開催されておりました。

私は当時から積極的に参加させて頂いておりました事からでしょうか、故人になられた武居さん、内田さんはじめ、大病からカムバックされた下谷内さんらが世話人をされていた 9 年ほど前に世話人を仰せつかり、現在も小倉代表を筆頭とする 9 名の世話人の一人として名を連ねております。

世話人はこの 1 ～ 2 年の間に数名の新旧交代・増強がありましたが、私は未だに “若手” として再任され、ブロック会活動を引続きサポートさせて頂いています。

ここ数年来、当会は “行動するけやき会” をテーマに活動を展開しており、特に夏から秋にかけて開催する「懇親会」の実施場所は、最近の実績として、調布の神代植物公園、新宿末広亭、浅草・東京スカイツリー近辺、横浜みなとみらい地区、都下あきる野市等、区内・都内だけに留まらず広範囲に及んでいます。また、各会場での会食も和・洋・中華とバラエティに富んだメニューを用意し、参加された会員から好評を得ている状況です。

現在、けやき会の会員数は 60 名です。ただ、総会、懇親会、忘年会への出席者は残念ながら大体 20 余名に留まっています。私は、校友会としての活動の活性化のために会員数の増強も必要でしょうが、“地元の会” であるブロック会活動への参加者を増やすよう努力する事が重要ではないかと思えます。

その為には会員が参加したくなるような、特に 50 歳代以下の「現役」の方々への負担が少なく、気軽に参加出来る魅力ある活動を世話人会で企画・提案するよう心がける事が必要です。そして、結果としてブロック会活動への参加者が増え、更に地域に在住している校友の方々が新規に本会に入会される事に繋がれば良いと思えます。



キャロット会

キャロット会の活動

富塚兆彌(昭41・政経)



2003年1月25日こまばエミナースにおいて開催された世田谷稲門会の新春懇親会で地区割りブロックを6グループ(翌年5月に7ブロック)に編成発足することが発表され、東急新玉川線(現田園都市線)の池尻大橋駅から駒沢大学駅の全長2.9kmの沿線に在住(池尻、三宿、野沢、太子堂、若林、三軒茶屋、下馬、上馬、駒沢)の会員57名が7月にDブロックとして発足しました。

8月18日キャロットタワー2階の喫茶室「クリック」に新井武、奥田隆、富塚兆彌、萩原健、森昌治、守谷之男、渡辺八郎の7名の世話人が集まり、会の名称を「キャロット会」に決定しました。会の名称はブロック地区の真ん中に位置する三軒茶屋駅近くのキャロットタワー(写真)によります。キャロット会では毎年1~2回の懇親会を開催しています。他のブロック会会員との忘年会、隅田川クルージング、シャンソンライブ、お花見なども開催しています。



また、三軒茶屋のシアタートラムで落語会を3回開催しました。第1回稲門寄席は2006年6月25日早大出身の柳家甚語楼襲名真打昇進披露興行を柳家ごん坊(現ほたる)、橋家圓十郎、柳家権太楼、橋家圓蔵、林家正楽(紙切り)、柳家甚語楼の出演で行いました。第2回稲門寄席は2010年4月4日早大出身の柳家初花、柳家甚語楼、柳家小菊(粹曲)、桃月庵白酒が出演しました。第3回稲門寄席は2015年5月1日柳亭市助(現市童)、早大出身の柳亭こみち、林家久蔵、マグナム小林、柳亭燕治が出演しました。

他に、2011年9月3日にキャロットタワー26階のスカイキャロットで納涼会「ワールドクラシックコンサート」を開催し、ブロック会所属の花田玲子さんがシャンソンを、東直彦さんがカンツォーネを熱唱。会員紹介の牧山純子さんがバイオリンを演奏しました。

2017年9月現在キャロット会は65名所属し、世話人は青木明彦、井口昭、榎並俊一、加藤隆夫、富塚兆彌、萩原健、東直彦、森昌治の8名で運営しております。



きぬた会

心のふるさと ワセダ

伊藤誠三(昭36・理工)



もう十年も前になるが、卒業後45年のホームカミングデーの案内があり、久しぶりに母校を訪れた。式典後、立ち寄った大隈庭園での世田谷稲門会の模擬店で入会を誘われて校友会の縁が復活した。卒業以来、国の内外への異動が多く居所が不定で、小学校以来の同窓会でも居所不明となっていたことが多い。漸く日本に落ち着く日々となって、旧交を復活させるのに手間取っていた。連絡が取れると「おう、どないしとってん。死んだんかと思うてたで…」と言われる有様であった。歳を経るに従って、両親、近しい縁者も亡くなり、異郷にあって生まれ故郷との縁も遠くなると、自分の出自を示してくれるものは生き生きとした出身校との縁しかない気が付いた。自分を育ててくれたのは高校までの学窓だろうし、建築を志し、その分野で世に出してくれたのは間違いなく母校早稲田大学だ。

ワセダでは記憶に残ることが多い。1年の夏休みに実習と称して某設計事務所で設計業務を習い始めた。遠縁の紹介状があったとは言え、建築界で高名な事務所で実務経験できたのはワセダの建築学科生という信用だったに違いない。以後、その経験を基に殆どの長い休みは設計事務所や工事事務所で実務を習って過ごした。

日本建築学生会議に代表で出席、大会では議長を務めた。夜行列車で出かけるその前夜、岸首相の安保の強行採決があり、急速、抗議の動議を提出・可決して、プレスリリースもした。社会的責任を意識した最初だった。国際建築学生会議の「Student Housing」のコンペでは共同制作で提出、イリノイ大学他との4校同時受賞ながら特賞を得た。ワセダを基に社会、海外への活動を意識させてくれた時代だった。今和次郎(考現学)、吉阪隆正(地域計画)、松井源吾(鉄骨構造)等の教授陣にも恵まれた。



最近、サステイナブルという言葉がクローズアップされているが、この難しい課題を実現しているのが校友会であろう。世田谷稲門会も年代に関わりなく参加できるようきめ細かく運営されており、「きぬた会」の懇親会の他、ゴルフの会に参加し、交誼を得ている。

「集まり散じて人は変われど…」校友会の集まりに出かけると、いつもこの言葉が思い浮ぶ。懐かしい同胞に出会って、気力を新たにしている。

玉川会

玉川会と納涼会・クリーン作戦
浜田康夫(昭34・政経)



世田谷稲門会の行事の一つである納涼会は、平成20年度以前は例年本部で企画運営していたが、平成21年度より各ブロック会持ち回りで実施することになり、第1回の担当ブロック会に玉川会が指名された。

玉川会は発足当初から“世話人を充実させることが会を発展させる”との考えでいた。当時の世話人11人全員で「納涼会企画プロジェクトチーム」を結成し、立案推進することにした。玉川会ではプロジェクトチームで検討の結果、次の企画案を本部に提案した。

- ・大型ビアホールでパーティ
- ・温泉とパーティ（大江戸温泉など）
- ・ホテルガーデンパーティ（八芳園、椿山荘など）
- ・たまがわ花火大会

これらの提案に対して、本部の幹事会は「たまがわ花火大会」を採用決定した。これを受けて玉川会の行動の第一歩は、先ず花火大会会場の有料座席を確保することだった。



有料座席販売取り扱いがFM世田谷であることが分かり、玉川会会員の伝手を頼って責任者を紹介してもらい座席を仮予約することができた。

一番の問題は天候だったが、これは運に任せるしかない。次に食事と冷たいビールを丁度良い時間に届けることができるかどうかだったが、幸いにも地区の元郵便局長が玉川会会員だったことから地元の酒屋を通しうまく届けることができた。

また当日は混雑が予想されたので、要所に会員が世田谷稲門会の幟を持ち案内したので、混乱は起きなかった。参加された会員の方から「お陰様で迷わず会場に行けました」と後に礼状をいただいたのにはとても嬉しかった。当日は天気にも恵まれて、冷たいビールとともに素晴らしい花火を鑑賞できた。

ブロック会が初めて実施した納涼会は本部の支援を得て実行したものの、玉川会としてはこの成功が自信となり、世話人の結束も固まり、これまでの活動の源となっている。

世田谷区たまがわ花火大会は当初は多摩川を愛する運動の行事のひとつとして始まったものであり、一方、花火大会は河川敷に大量の燃え殻やゴミを残してしまい、花火の翌日は大勢のボランティアが参加して河川敷清掃活動を行っている。玉川会の会員も十数人がこの活動に毎年参加して、「クリーン作戦」と名付け世田谷稲門会の幟を掲げ、地域貢献活動を続けている。

さくら会

給水塔と庚申塚
江原利次(昭31・商)



さくら会の名前は桜新町駅前の桜並木通りから命名されたもので、春爛漫の桜祭りには大勢の人で賑いを見せます。桜新町と言えば、ほのぼの家庭漫画『サザエさん』の長谷川町子美術館も必見です。サザエさん通りの商店街には漫画に出て来る八百屋さんや魚屋さんが今でも存在しており、毎年9月には青森のねぶた祭りで盛り上がります。住宅街を少し入った弦巻には中世の古城を思わせる巨大な給水塔が立っており、災害時には給水活動で威力を発揮する頼もしい存在です。

玉川通りを横切って深沢地区に入ると、風景は一変して閑静な田園風景が広がってきます。その昔農業用水として利用された呑川は、今は両側に桜が延々と並ぶウォーキングコースとして利用されています。周囲には野菜畑、竹藪、山林等が散在して小鳥たちの啼き声の絶える事はありません。閑静な住宅街の四つ角には江戸時代から続く庚申塚や、小さなお稲荷様が祀られており、かつては広大な『秋山の森』があって夜には狐が出たとの話も伝えられます。片隅には『火の見やぐら跡』の石柱も見えますが、今では夜でも煌々と光り輝く近代建築の日本体育大学が、来たる東京オリンピックでメダルをめざして活躍する選手の育成に励んでいます。



用賀は江戸時代には大山詣での街道筋の宿場町として栄えた所ですが、今では29階建ての世田谷ビジネススクエアを中心にビル街が集中しています。駅前からは色々な方面につながるバス路線の発着場が設置されており、東急田園都市線に頼る交通手段を側面から支えています。

さくら会エリアは懐かしい昭和の雰囲気や留める商店街や、豊かな緑に囲まれた住宅地、最先端ビジネスに挑戦する活力、そして日本の未来に大きな夢を抱く若者たちのいる素敵な地域としてこれからも親しまれていくことでしょう。

ミャンマー南部の秘境、解禁!
まだ誰も知らないメルギー諸島の無人島で、
熱帯魚と泳ぎませんか?

家族旅行、撮影旅行、ビジネス視察etc.大歓迎!!
Green Neco Travel by グリーンネコ(株)
greenneco2016@gmail.com
www.greenneco.asia

レディースクラブ

レディースクラブの立ち位置

河野美和子(昭 35・教育)



恒例の新春懇親会での福引き、納涼会のバザー奉仕はレディースクラブ発足(平成 26 年 1 月 21 日)以前から女性会員が交替で担って参りました。

レディースクラブ発足年度から 3 年度目の平成 28 年 9 月 10 日に「老後の備えとは」と題して、下北沢タウンホールで講演会を開催いたしました。講師はレディースクラブメンバーの中村京さん(不動産鑑定士)で、安寧な老後生活や財産管理など

問題点も含めて、充実した講演会となりました。参加者 30 名。今平成 29 年度も前回のアンケート結果を反映して、「老後の備え part II (円満な遺産相続のために)」の演題で、本年 9 月 9 日に開催しました。用意されたレジュメをベースに、遺言書作成の意義、遺産分割の流れなど無駄のない説明に加え、生前中に早めに財産整理を行うなどの必要性も説いていただき、内容の濃い講演会となりました。参加者 26 名。



○「地域サポート活動部会」との連携

毎月の「レディースクラブ」のミーティングおよび「地域サポート活動部会」との連携で、会合にも参加しております。地域サポートのメンバーは、リーダー國澤俊一さん(きぬた会)、鈴木宏治さん(千歳会)、林馨さん(玉川会)に、当レディースクラブから河野美和子(西北会)、井澤美知恵(玉川会)、井上文(けやき会)、篠崎章子(千歳会)、寺澤宣子(きぬた会)、中村京(さくら会)の計 9 名になります。

井上文さんが報告されているように、将来を担う子どもたちを私たちはサポートすることになりました。恵まれない子どもたちの施設・活動団体への寄付、そして、「子ども食堂」が話題となっている関係からも、私たちは身近な

世田谷の子ども食堂「みっと」を実地見学し、会員の皆さまからの寄付金をプールした資金を活用し、支援させていただきました。

今後も私たち自身が人生後半の安定を目指して、地道に活動を継続してゆく所存でおります。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

地域サポート活動

地域サポート活動部会の描く未来は…?

井上文(昭 45・理工)



地域サポート活動部会は 2015 年 4 月から部会員 8 名で活動を始めました。現在は 1 名増え 9 名で活動しています。世田谷稲門会にはいろいろな趣味の会があり、この魅力が会員獲得にも大きな力となっているようです。そこで、地域に根差した稲門会であるならばもう一步踏み込んで、何かこの世田谷で社会貢献につながるような部会があればいいな、という思いから立ち上げました。

部会内での議論から、社会貢献のなかでも特に未来を担う子どもたちを支援したいということになりました。この主旨にご賛同いただいた世田谷稲門会の方々の温かいご寄付のおかげで、これまでに苦しい環境におかれている子どもたちを支援する 3 か所の施設や活動団体に寄付させていただきました。

当部会では、立ち上げ当初から今年 9 月まで 27 回の会議を重ねています。このなかで、活動内容の検討ばかりでなく、子どもたちを取り巻く環境の劣化の状況、施策についての情報交換を始め、子育ての家庭環境・地域の在り様についても、深い議論が交わされています。

一人親家庭が増えている世田谷区では、これからますます多様な支援が必要となり、家庭、学校ばかりでなく子どもを大切に地域の力が試されていくことになるでしょう。世田谷稲門会の会員には思いも及ばないような貧困の実態や、苦しんでいる子どもたちの存在から目をそらさずに寄り添って、少なくともこの世田谷で終わりのない貧困の連鎖を断ち切ることに少しでも貢献できれば、とこれからも活動していきたいと考えています。

引き続き皆さまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。

不動産鑑定だけでなく、遺産相続などに関する各種コンサルティングを行っています

(国・地方公共団体ご依頼の公的評価や企業の不動産投資分析等に携わるほか、個人ご依頼の各種コンサルティング(投資分析、裁判所関連の訴訟・調停に関する評価・コンサルティング等)に永年取り組んできました。)

東京事務所

〒158-0098 世田谷区上用賀 4-22-23

TEL03-3425-7046、FAX03-3425-7047

株式会社 不動産鑑定士中村京事務所

URL:http://home_f05.itscom.net/kantei/

不動産鑑定士 なかむら 中村 きょう 京 (S58 法)

青年部

青年部と私～発足時の思い出

中島史郎(昭59・法)



2009年(平成21年)の初夏の頃だったと思います。私が在学中4年間没頭した早稲田大学ニューオールリズジャズクラブの大先輩の寺島邦夫さんから、たまたまお会いした時に、「今度、世田谷稲門会で青年部というものを立ち上げるので、君、手伝ってくれないか。他にも立ち上げに関わってくれる若手が何人かいるから。まず稲門会に入ってよ」という旨のお話を伺いました。サークルの大先輩のこの一言で、世田谷稲門会青年部に関わるという私の運命が決まりました。

その後、夏から秋にかけて、数回にわたり青年部発足のための準備会議を大学の校友サロンにて、後に世話人となる神谷さん、薦田さん、西村さんと私の4名と、当時の世田谷稲門会の岩上会長、麻生幹事長、横田事務局長(現会長)、寺島先輩等の方々とで行いました。そうそうたる稲門会幹部の方々と、青年部の趣旨・目的・組織・活動方針・会員資格等を議論して決めて行く作業は、やや緊張しつつも楽しい作業でした。会員資格については、年齢制限を設けようという案も出ましたが、「現役で仕事をしている青年の心を持つ者」という案に落ち着き、我ながら良い案に決まったと思っています。

青年部の第一回会合(発足会)は、2010年(平成22年)1月29日としましたが、参加者の募集が難問でした。稲門会事務局から50歳代前半より若い50名弱の方々の情報を教えて頂き、世話人予定者の4名が手分けして、メール、手紙さらには電話をかけて勧誘するというローラー作戦を展開することにしました。その成果が上がって、第一回会合は十数名の参加者を得ることができ、無事に青年部を発足させることができました。



早いもので、あれからもう7年が過ぎました。その間、青年部は堅調に発展し、名簿登載者30数名、年3回の例会には10名から15名程度の出席者があるという部会に成長しました。今後は、例会に加え、適宜、特別企画を練りたいと考えております。青年部の今後の活動にご期待頂ければ幸いです。

部会活動を振り返って

部会活動を振り返って

部会統括幹事

熊谷慶紀(昭38・政経)



世田谷稲門会設立25周年を迎え、会の大きな支えとなっている「ブロック会」及び「趣味の部会」における非常に活発な活動に心から感謝の念をお伝えしたいと存じます。昨年からは部会統括幹事をお引き受けし、世話人の方々の献身的なご努力に接し、会員の皆様が今後も充実した早稲田OB・OGライフをお楽しみいただけるものと確信しております。私も、サラリーマン生活に終止符をうった際にまず考えたことは、しばらくのんびりと好きなことをやり充電を図りたいとの思いでした。そこで、かねてより聞き及んでいたゴルフ部会に入会し、思う存分ゴルフを楽しんでおります。また、入会后各種「趣味の部会」を知り、今では準会員の家内共々「芸術芸能鑑賞部会」を通じ、あまり縁のなかった大変アカデミックな世界も楽しみになりました。それに加え、部会参加を通じて新しい友人との絆も生じ、充実した日々につながっています。

設立以来、楽しく活発な部会活動が続けられてきていますが、時代の流れと共にその分野も変遷を重ねてきております。現在は11部会が活動を行っておりますが、残念なことに「テニス」、「ダンス」、「ボーリング」、「パソコン」部会等が休部や廃部に至っております。しかし、新設部会の発案検討もなされているとの情報も得ており、大いに楽しみにしている次第です。本年初めに開かれました部会代表世話人会において今後の活動に資するべく、活動状況、本部との連携・要望等について話し合い、次のような提案や意見が出されました。本部としていかにこれらを支援していくかに現在取り組んでおります。

- (1) 高齢化に伴う参加率低下と若手加入促進対策
- (2) 会費納入率向上と活動経費削減及び本部からの運営支援金要望
- (3) 近隣稲門会との部会間交流の推進

創立以来25年間にわたり諸先輩のご尽力により育まれてきた各部会をますます楽しいものにし、同好の士を大切に、交流を深めることにより会員間の友好を高めていくことが世田谷稲門会の役割と考え、その一翼を担っていく「趣味の部会」の活動を大いに期待しております。

大学・専門学校・予備校講師
教育評論家

Oshige Fumio

大重史郎(平3・文)

〒156-0043 東京都世田谷区松原 4-37-16

E-mail: esoshige@yahoo.co.jp

ゴルフ

25周年記念誌に寄せて

青木誠司(昭44・商)



世田谷稲門会ゴルフ部会の創立と世田谷稲門会の創立はほぼ同時のようです。記録によりますと1993年(平成5年)9月30日、習志野CC空港コースでのコンペが第1回とあります。参加人数は6名ですからごく少人数から始めたようです。優勝者は100歳までプレーをされた伝説の内藤隆福さん(当時80歳)でした。現在のように年4回の定期的開催となったのは、第6回、1996年(平成8年)からとなります。

年齢によるシニア、一般(総合)の分け方は以前からあり、第47回、2006年(平成18年)6月、大月CCからグランドシニア(75歳以上)が創設され、グランドシニア、シニア、一般(総合)、レディースに分けて優勝を競うこととなりました。2007年(平成19年)4月6日、中津川CCで第50回記念大会が行われ、過去最大の54名が参加し、組別団体戦の採用で大いに盛り上がりました。2017年(平成29年)3月28日には、中津川CCで第90回の記念大会を開催いたしました。90歳で参加された小倉康弘さんが特別表彰を受けまして、我々後輩の大きな励みになりました。

世田谷稲門会・三田会懇親ゴルフは2009年(平成21年)12月11日、烏山城CCで第1回が開催され、現在は年1回、稲門会、三田会で交互に主催し、既に12回開催されました。新ペリア方式による個人戦と上位5名による団体戦で競っています。一時は稲門会が7連勝しましたが、ここ2回は連敗を喫しています。また、校友会ゴルフにも2組、8名程度の参加を得ております。

開催回数が多いゴルフ場は、中津川CCが24回、大月CC・飯能GCが各9回、桜ヶ丘CC・富士国際GCが各6回です。開催曜日は、木曜・金曜が各28回、火曜が18回、水曜が10回、月曜が1回、その他不明となっております。仕事をされている現役の会員は、月曜や金曜に開催すると三連休になってしまうので参加しにくいとの意向を汲んで、現在では火曜・水曜・木曜の開催にしております。



現在、会員数は90名で、内訳は75歳以上のグランドシニア41名、70歳以上のシニア17名、一般(総合)23名、レディース9名で、グランドシニアが全体の46%を占めております。他に、地方赴任中などで5名の方が休会中となっております。当会は世田谷稲門会最大の部会で、ピー

ク時は120名の会員を抱えておりました。最高齢が90歳、最も若い会員が27歳と老若男女が、和気藹々、フレンドリーな中にも真剣なプレーで競い合い、ゴルフを楽しんでおります。ご興味がおありの方は気軽にお声をかけてください。大歓迎いたします。2019年にはゴルフ部会コンペ100回目を迎えます。ここに至るまでの先輩方の諸工夫、改善などのご努力に感謝しつつ賑々しく第100回記念大会を開催したいと思っております。

芸術芸能鑑賞

芸術芸能鑑賞部会の楽しみ

岸田正和(昭34・商)



芸術芸能鑑賞部会は、柏良子氏、麻生卓司氏、鈴木宏治氏(現代表)により設立され、日本の伝統文化・芸能・芸術や、世界の芸術・文化を楽しみ、幅広く接する機会を作り、会員相互の親睦を図ることを目的として活動しています。

鑑賞会は、三越落語会、歌舞伎鑑賞、ポピュラー音楽、シャンソン、クラシック音楽等、多岐に亘り、参加者は年間延べ200名以上に達しています。

鑑賞会の様子は、数年前の武藤哲氏(昭28・法)の記事より引用させていただき、紹介します。

【音楽関係】

日比谷公会堂でのポピュラー音楽祭、中野サンブラザホールでの懐かしの映画音楽アルバム、いずれも毎年開催。シャンソン、ラテン、タンゴ、ジャズ等、それぞれのジャンルを代表するアーティストの競演で青春時代を想い出す素晴らしい祭典。毎年のが参加が楽しみ。韓国で話題の新星フィージンの日本での初ライブが22年8月に椿山荘で、また、23年1月紀尾井ホールで開催(美智子皇后様ご臨席)されました。38歳の新鋭テノール歌手で、人々の心の奥深くに届く美しいその歌声は、聴くものをやわらかに優しく包み込み、満席の会場を酔わせて、多数の名曲を熱唱。いつまでも心に残る素晴らしいコンサートでした。

【落語会】

三越劇場において年に6回開催。バラエティに富んだ若手・中堅・古参5名での競演でした。お笑いは楽し、健康に良し。

【文楽】

国立劇場において、23年5月「人形浄瑠璃」を観劇。竹本源太夫と鶴澤藤蔵の襲名披露口上の舞台。終演後、若手女形の第一人者、豊松清十郎さんの案内で舞台裏見学や、稽古場での実物の人形を手にした体験もあり、大変楽しいひとときでした。

【演劇】

21年4月、明治座での松本清張生誕100年記念の「黒革の手帳」(米倉涼子主演)。22年8月、三越劇場での劇団若獅子の「知覧」「蛍火」。いずれも記憶に残る素晴らし

い作品。(以上引用)

今年には能楽堂で和泉氏の狂言鑑賞や、レストランでの食事会もありました。評判の落語会の開催は年々増えています。



会をおすすめください。

毎年、様々な鑑賞会が開催され、毎年恒例の会も、新しい企画の会も、観る者を飽きさせないものになっています。当部会は、同好の士で楽しめる会ですので、身近な友人の入

スポーツ観戦

早慶戦(野球)と早明戦(ラグビー)

小林昭一郎(昭41・政経)



スポーツ観戦部会は平成8年(1996年)に前世田谷稲門会会長岩上健一氏によって設立されました。これは世田谷稲門会発足の4年後のことです。岩上先輩が応援部OBでスポーツ関係に顔が広く、現役時代から運動部との結びつきが強かったことが設立の大きな動機かもしれません。

初代の世話人代表は戸井田幸雄氏で、山田進吾氏に引き継がれ更に岸田正和氏を経て現在に至っております。野球の早慶戦に奥島元総長や白井前総長も参加されて応援席から挨拶をされ、誠に早慶戦ならではの光景もみられました。平成14年からはラグビーの早明戦観戦をはじめました。会場の国立競技場は5万人を越す観衆で超満員でした(写真)。これからはさらに箱根駅伝、サッカーなど観戦スポーツの枠をひろげたいと思っております。



本会は、現在は春秋の東京六大学野球の早慶戦と12月第一日曜日の関東大学ラグビーの早明戦の応援に行っております。毎回、スポーツ観戦後の打ち上げが楽しみです。どこの部会でも同じですが、資金難に苦しみながらの運営です。

是非、皆様のご参加をお願い申し上げます。

俳句

俳句と遊ぶ

松尾 守(昭35・文)



平成29年7月現在、俳句部会「さくら句会」(俗称)は第131回目の句会を迎えました。

「さくら句会」は毎月1回、メンバーそれぞれが3句ずつ作って持ち寄り、作者が誰かわからないようにシャッフルして回し、その中から各々がベスト5句を選ぶ、という伝統的な句会の方法を踏襲しています。

句会は当初、斯界の泰斗で世田谷稲門会のメンバーでもある高橋悦男先生の指導を受けていたのですが、先生が多忙を極めたため、平成23年6月よりご自身の主宰する俳誌「海」の編集長であり同時に新進気鋭の俳人・評論家として活躍されている、日下野由季さん(平14・文)を先生に迎えて句会を重ねてきました(平成29年2月まで)。

さて、俳句という何とか面倒なルールや難しい言葉を使うと思いがちですが、日本語が読み書きでき、義務教育を終えた人なら、すでに俳句の基礎はできているのです。

松尾芭蕉の「古池や蛙飛込む水の音」や正岡子規の「柿くへば鐘が鳴るなり法隆寺」を知らない人はいないでしょう。つまり、目の前の景色や出来事をそのまま5・7・5にまとめれば俳句は出来上がりです。季語を入れるという決まりはありますが、気候、行事、植物、動物、食べ物などわれわれの身の回りのほとんどが季語となっているので、日常生活の中で「おや?」とか「あれっ!」と思ったり感じたりしたことを5・7・5にまとめると意識しなくてもだいたい季語が入ってきてしまうのです。

その上、俳句を作るのには鉛筆1本とメモ用紙があれば事足ります。電車の中、病院の待合室、眠られぬ明け方、外出の妻や夫を待つ夜の居間……もて余す時間はいっぱいあります。こんな時こそ俳句を作る絶好のチャンスです。こうして作った俳句を持ち寄り、自分の作った俳句がほかの人にどう受け止められるのか? お互いわくわく・ドキドキがすくなくなった昨今、これはまた、たまらない刺激です。

いかがですか? 「さくら句会」に入って一緒に俳句と遊びませんか!

メンバーの最近の句(順不同・作者の姓は省略して名前または俳号のみを記す)

初桜雨にうたれて三分ほど	兆弥
ぶらんこや羽化登仙と云ふも又	上馬の
見つめても視線の合はぬ難かな	みづほ
草萌や子の声変はり始まりぬ	雪子
春浅し園児ひしめく箱車	たか二
来ぬ人を案じて湯屋の柚子湯かな	広
信濃路やそこここあそこ吾亦紅	晃子
身の丈に草木のなびく野分かな	利水
花散るや不意の別れは無彩色	恵那

人待ちに過ぎる五分の余寒かな 勝
 一片の雲も許さず初御空 まもる
 なお、会の運営に当初より並々ならぬ尽力を賜っている代表世話人江原利次氏に心から感謝の意を表します。



ります。直近では9月30日に第73回をうなぎ料理の老舗「竹葉亭」で開催しました。出席者46名(女性18名)の盛況でした。「食べ歩き会」では女性の参加者が多いというのも特徴です。美味しいものを味わって舌を豊かにしましょう。

皆様の参加をお待ちしております。



食べ歩き 長寿の秘訣は
楽しく食事すること 食いしん坊万歳
 柏 良子(昭31・政経)



「食べ歩き部会」は平成11年7月に再発足し、今日まで73回と会を重ねてまいりました。当初、故大須賀肇、関根昌一、麻生卓司の3氏が世話人をされ、年4回各地を見学したり、景勝地を散策し、その後美味しい料理をいただくという趣向でした。

平成12年、食いしん坊の私は「早稲田学報」で世田谷稲門会に食べ歩き会があると知り入会申し込みをし、女性会員がまだ少なかったこともあり早速世話人を仰せつかりました。諸先輩のご指導のもと、第64回まで世話人をさせて頂きました。当初に比べ、会員数も80名前後の大所帯になりましたので、現在は世界各国の美味しい料理をいただくのが中心です。印象に残っている名店を紹介しましょう。

【フランス料理】平成15年第18回恵比寿ガーデンプレイス「ロブション」、第57回「綱町三井倶楽部」、第58回「東京ステーションホテル4階ゲストラウンジ」、第72回代官山「マダム・トキ」

【日本料理】第26回銀座「三重ノ海」、第35回東銀座「花蝶」、第70回銀座「みちば」

【中国料理】第50回麻布十番「富麗華」、第68回銀座「筑紫楼」

など枚挙にいとまがありません。また有志の会として、平成16年より府中の東京競馬場貴賓室で昼食会を兼ねた観戦会を春秋2回行っていました。定員40名がいつも満席でした。番外としては、1泊観光旅行で福島、新潟、京都各競馬場の貴賓室で観戦した後宿泊し、その土地の名物料理に舌鼓をうったこともあり。こうした楽しい思い出の詰まった観戦会でしたが諸般の事情により平成28年4月26日GIIレースの観戦をもって幕を閉じました。

当会では中井盛久代表を始め世話人の方々が、予算に見合い会員の皆様に満足いただける店を、日々探してお

写真 写真部会について
 種谷鴻成(昭31・理工)



2002年に前原祖彦さんから何か部会を作って欲しいとのご依頼がありました。私は当時「キャノンクラブ東京第1」に所属して、写真を撮っていましたので、「写真部会」をやりましょうと返事して、2003年に募集とアンケートを実施しました。応募者が19名ありました。初会合を4月5日(土)に実施して、「写真部会」を本格的にスタートしました。この頃の写真界は既にデジタルカメラが完全に立ち上がっていました。私は例会の運営方法を大きく変えて実施しました。従来のフィルムカメラ時代はフィルムの映写があり、プロラボで作成した「四つ切」サイズの印画紙を評価していました。世の中はデジタルプリント時代になりました。写真上達の秘訣はインクジェットプリンターと顔料インクの出現です。このプリンターのお蔭で、色々なプリンター用紙を自由に使用出来るようになりました。特に顔料インクでの和紙、フォトマット紙の使用は素晴らしい作品に仕上がりました。

そして、例会方法を変更しました。デジタルカメラの作品は自分でプリントし、A4またはA3サイズで提出する様に変更しました。専任教師も指導内容を作品に直に記入され、それに従い各自修正したサイズのプリントを次回に持参して披露します。作品は大きくする程、欠点

が見えます。一方映写はプリントに比べ遥かに映写機の画素数が低く、詳細が解りませんので使用しませ



ん。この結果例会での順位付けで個人のプリント作品が常に上位を占め、プロラボ作品は入賞出来なくなり、クラブ員全員が自分でプリントするようになりました。

写真部会は、スタートから例会はプリント（A4以上）5枚以上持参し、白板に貼って披露します。最近ではA3を多く持参されます。写真は「着眼点」と「構図」が決め手です。これが大きくプリントして、披露する事で欠点が見え、新しい構図が見え確実にレベルが上がります。更に簡単な操作で画像処理が出来、特別なプリント方法を使用すれば、プロラボでも出来ない仕上がりの作品が出来ます。この方法をお教えしています。

例会は東農大校友会館の2階の教室で、毎月第3木曜日10時から12時まで行い、時間がある方は1階にあるレストランで昼食を取り歓談して散会します。

例会をご参観頂ければ、色々とお説明致します。気軽にご来場ください。ご連絡は tntnks@yd5.so-net.ne.jp (種谷)宛に事前をお願いします。

囲碁将棋

将棋ブームに負けるな

池松正之(昭57・商) 囲碁部



昨今、将棋がマスコミで取り上げられ、ちょっとしたブームです。それに比べ囲碁はあんまり注目されず悔しい思い。碁会所もどんどん減って寂しい限りです。

知る人ぞ知るですが、囲碁はゲームとしての面白さ奥深さは言うに及ばず、素晴らしい知己を得られるという点でも他に類を見ない至高の趣味であると確信しています。

世田谷囲碁部は他区との合同囲碁会も盛んで、年三回の定例会は懇親会も含めて和気あいあいとしたとても楽しい会です。これからは早稲田同士に限ることなく、三田会等他校にも声をかけ積極的な展開を図っていきたいと考えています。囲碁を嗜んでいらっしゃる方ならぜひご一報ください。お待ちしております。

最後に、囲碁にまつわる私事の一つ。

私はかつて慶應囲碁部OB会長に就いていたこともある親父に必死で囲碁を仕込まれました。その甲斐あって今では囲碁は生活の一部であるとともに仕事上でも大変な効果を生んでくれています。いわば親父は囲碁という宝物を授けてくれた大恩人でもあるのですが、去る6月に齢84で他界いたしました。身体は弱っていたものの最期まで頭はしっかりしていたのは囲碁の効用もあったのでしょう。亡くなる数日前まで囲碁談義に花を咲かせ、病室で現役の早稲田囲碁部員である甥（親父からすると孫）と私との数年ぶりの対局を披露したり、自身でも対局したりと穏やかで楽しい最晩年を過ごさせてあげられたのが最初で最後のささやかな親孝行でした。囲碁を通

じた幅広い世代間のコミュニケーションを図ることが親父に対する恩返しになると信じています。



麻雀

麻雀小史

下谷内 堯(昭37・政経)



麻雀部会は平成11年9月以来、18年余の歴史を持っており、会員の増加とともに会場を4回変更しております。現在は世田谷稲門会会員の飯田保則氏の経営する用賀駅ビル「鈴家」に於いて毎月1回の月例大会と毎週水曜日に懇親麻雀会を開催しております。

当初は会員増を図るため、入門講座や女性専用大会なども開催しておりました。また近隣の目黒稲門会や品川稲門会との3地区交流大会を開催しておりましたが、他の稲門会の都合により現在中断しております。

現在は54名の会員が集い、和気藹々と月例大会、懇親麻雀会で親睦を深め楽しんでおります。月例大会では当日の会費の中から、優勝他、多数の賞を設け皆様に喜んで頂いております。



また年末には忘年会を開催し、会員相互の交流を図っております。ご存じの通り麻雀は反射神経と頭をフルに働かせ、また指先を使って競技をしますので、脳が活性化され、老化防止に役立つと言われております。

昨今、テレビ等でも麻雀番組が放映されるようになり、麻雀が改めて注目されているようです。これから始めてみようと思われる方、学生時代に少しやったことがある方、丁寧にご指導致しますので、是非一緒に麻雀を楽しみませんか。

カラオケ

100歳めざすカラオケ会

倉田 豊(昭43・商)



健康カラオケサロンの雰囲気です。月例会は毎月第一土曜午後1時～5時ビッグエコー下北沢南口駅前店。会

費 2000 円飲み物 2 回注文つまみ&チョコ付き。受付集会后 3~5 室入れ替え、出欠返信で部屋割表作成、締めは校歌斉唱。毎月 1 円単位の収支報告書を次回案内に掲載。1 月新年会、8 月納涼会は千歳船橋「マダムチョウの店」を貸し切り本格料理+飲み放題 4500 円。出欠返信でリクエスト曲のプログラムを作成、各人 3~4 曲計 50 数曲を熱唱して盛り上がります。

カラオケ上達法は、前奏でリズムとコード進行（伴奏）を聞きながら歌い出しを合わせる。色変わりの歌詞を目で追うと音楽とズレたり、間奏が長いと 2 番の入りが不安になる。歌わないでメロディーを耳コピーで刷り込む。日本語の歌詞はそれ自体が話し言葉でメロディーに馴染むがリズムは慣れるしかない。他の歌手によるカバー曲はどの歌



手の編曲がいいか自分の音程を決め得意曲にする。YouTube 動画 / CD で耳コピーを数十回やれば十八番になる。

恐縮ながら、母親が戦後自宅のベーゼンドルファーで街のピアノ教室のさきがけをしていた。芸大受験生に聴音（独語）や門下生発表会も開いた。小学 3 年生の私は作詞作曲してピアノの弾き語りをした。庭の集合写真には上北沢外務省官舎からの目立つ親子がおり、後年になって都倉俊一と気づいた。定年後にはヤマハ音楽教室（作曲）、日本脚本家連盟（作詞）、ビクター音楽カレッジに通い、DTM=PC 画面の五線譜に打ち込みをやっていたが、今は中断している。千歳中の後輩でもある常富喜雄（早大ザ・リガニーズ、猫、あおい輝彦「あなただけを」作曲）の家庭教師だった私は、逆に今度は私の歌作りの家庭教師にと願っている。

月例会の出席者は「本日の最高齢者に拍手を！得意な曲を 100 歳めざして大声で！」と締めの校歌は拳を上げて歌う素晴らしい仲間です。

ウォーキング

無理せずマイペースで楽しんで歩こう
横山 徹(昭 56・社会)



「老化は足からやってくる」と言われますよね？ 道具でも長く使わないとサビついたりして使えなくなります。これを「廃用性委縮」といいますが、人間の体も同じことです。また、よく歩く人ほど長生きするという研究結果もあるようです。さらに、足がダメになると、脳もいっぺんにダメになります。「足は第二の心臓」ともいわれるほどで、足の筋肉がポンプの役目を果たすことで脳に血液が送り込まれて活性化するからです。歩きながら考えがまとまったような経験はありませんか？

ウォーキングは他のスポーツと違って体への負担が優しいので、どなたでも自分のペースで始められます。靴以外の目立った道具はいらず、時間があればすぐに実行できます（なお、水分補給を忘れずに）。要するにウォーキングは、



生涯にわたって行える手軽で安全な健康法なのです。

もちろん一人で歩くこともよいのですが、街や周りの景色を楽しみながら、四季の変化を楽しみながら、仲間と一緒にしゃべりながら歩けば、けっこう長い距離でも、あら不思議、あっという間です。

☆ 世田谷稲門会 祝 25 周年 ☆

太陽と風が拓く新しい時代

クリーンエネルギー事業に挑む

千葉県にて太陽光・風力発電所「銚子エコパーク」を展開中



エヌエスホールディング株式会社

代表取締役 島田 實（昭和 40 年法卒）

もう一つ、自分だけではおそらく行けなかった（行こうとしなかった）コースもあり、新たな発見もあって、けっこう楽しみです。ランニングハイならぬウォーキングハイかもしれません。概ね3時間前後歩いた後に有志で行う“一杯”も格別の味ですよー。

さあ、Let's enjoy walking with us!

ところで、歩くことが人間に与える恩恵は肉体だけではありません。目的をもって歩くことは人間の精神的領域を拡大させることもできるのです。落ち込んで気分がめいった時、ファイトがわからない時、イライラする時など、軽快にウォーキングを楽しむうち、答えはきっと見つかります。歩きながら死ねれば最高！（ちょっとオーバーでしょうか。）

釣り

釣りは楽しいな

柴田 昇(昭29・商)



釣り部は平成11年8月に釣り好きの7名が集まり結成された。当初は東伊豆海岸の磯、伊豆狩野川本支流の溪流、東京湾近辺のハゼ釣りからスタートした。その後、沖釣りのベテランが入部し、春の真鯛、初夏のキス、夏のアジ、秋のイナダ、ワラサ釣りをやるようになった。内水面にもベテランが入部し、霞ヶ浦、北浦の真鮎、江戸川でのハゼ、手長海老釣りなどが定着した。年間例会として20回、他に新年会、納涼会を毎年開催している。部員も他の稲門会には釣り部が無いようなので、近隣の新宿や大田稲門会からも入部しており、現在27名の部員数でそれ以外にも3名の方が参加している。使用する船宿もほぼ定着し、世田谷稲門会といえ一人1000円割り引いてくれるほどだ。

例会以外にアラスカのキングサーモン、オヒョウ、沖縄でマグロ、カッポレ等の大物、北海道で夏鱈、軽井沢で溪流釣りを楽しんでいる連中もいる。小生は専ら伊豆高原の釣り用別荘を最大限利用して狩野川本支流の溪流釣り、鮎

友釣り、東伊豆城ヶ崎海岸、川奈堤防でメジナ、ブダイ釣りを楽しんでいる。また初夏から秋にかけて大井ふ頭京浜運河でハゼの岡釣りに熱中している。

釣りはただ釣る楽しみだけでなく、自然に接することが多く、心を和ませてくれる。船釣りでは剣崎沖から眺める高貴な富士山、春先の鮎釣りはのどかな田園風景に接することができる。新緑の樹木に覆われた静寂の渓谷での溪流釣りは、都会の喧騒から全く別のものである。また最大の楽しみは釣人以外は手にする事ができない新鮮な魚を得る事である。大漁であれば、友人、隣人に差し上げることができる。

定年退職後、昔やったことがある釣りをやってみようと思われる方も多いと思う。当釣り部では初心者大歓迎である。遠慮なく入会を申し出てください。小生も沖釣り幹事の国澤さんも平日は会社に出勤しているが、平日でも休みをとるようにしている。6歳の頃から芝浦でハゼ釣りを始めて80年、いろんな釣りを経験しているので、何とか皆さんのお世話をできると思う。車も運転できるので、同乗できます。釣りに来ないで懇親会のみ参加している部員もいるので、3000円飲み放題、食べ放題の懇親会に遠慮無く参加してください。参加すれば、釣り部の話題に引き込まれ、自分もやってみようと思う事間違いありません。



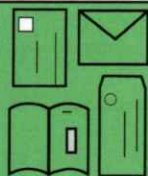
当店では、世田谷稲門会会報を製作させて頂き、代々の世話人幹事様には大変お世話を賜り心より感謝申し上げます。世田谷稲門会の益々のご発展をお祈り申し上げます。

25th
ANNIVERSARY
of
SETAGAYA

Waseda University Alumni Association

Offset Printing

On-demand-Printing



株式会社 京一プリント

中央区日本橋兜町 11-4

TEL : 03-3664-1007

FAX : 03-3664-1008



ブロック会・特別部会・趣味の部会一覧表

ブロック会	代表世話人	エリア・町名
西北会	柏 良子	北沢・大原・羽根木・松原・代沢・代田
千歳会	鈴木 宏治	桜上水・上北沢・八幡山・南烏山・北烏山・給田・上祖師谷・粕谷
けやき会	小倉 光雄	梅丘・豪徳寺・経堂・宮坂・桜丘・桜・船橋・赤堤
キャロット会	富塚 兆彌	池尻・三宿・野沢・太子堂・若林・三軒茶屋・上馬・下馬・駒沢・駒沢公園・世田谷
きぬた会	國澤 俊一	成城・砧・祖師谷・千歳台・大蔵・砧公園・喜多見
玉川会	真木 郁夫	奥沢・尾山台・中町・上野毛・等々力・玉川台・玉川・玉川田園調布・瀬田・岡本・鎌田・玉堤・東玉川・野毛
さくら会	江原 利次 (副)矢後 勝洋	上用賀・用賀・新町・桜新町・弦巻・深沢

特別部会	代表世話人	活動概要
青年部会	中島 史郎	現役で仕事をしている若い世代の会員相互の親睦・交流を主眼とする部会で、様々な異業種のメンバーが年3~4回程度集まり会食し、交流しています。
レディースクラブ	河野 美和子	女性会員及びファミリー会員の相互交流と親睦を図る部会。様々なイベントの開催にあたっては男性会員の参加も大歓迎です。
地域サポート活動部会	國澤 俊一	恵まれぬ子供達への支援を中心とし、昨年度は会員皆様からの浄財を児童養護施設に入れない子供たちへの寄付を行いました。今年度は新しい方向も模索中です。

趣味の部会	代表世話人	活動概要
ゴルフ	青木 誠司	ゴルフコンペは年に4回開催します。世田谷三田会との懇親コンペは年に1回開催され、稲門会、三田会交互に主催します。
スポーツ観戦	小林 昭一郎	年3回の試合観戦。春秋の東京6大学野球早慶戦、12月のラグビー早明戦、試合後の懇親会で会員相互の親睦を深めています。
麻雀	國澤 俊一	毎月1回の定例会を土日交互に開催。半チャン4回の対局を行い、優勝・準優勝・ブービー賞他多数の賞を設けている。
釣り	柴田 昇	沖釣りと内水面に分かれて、毎月定例会を開催。沖釣り班は主に三浦半島・川崎の船宿から真鯛・アジ等を、内水面班は霞ヶ浦・江戸川等で真鮎・ハゼ等。
食べ歩き	中井 盛久	日本、フランス、中国、イタリア等各国の料理店を厳選し、年4回開催。会員相互の親睦を図り、情報交換の場としています。
囲碁将棋	池松 正之	都内1泊の囲碁会を年3回、対外試合は年2回。団体戦で首都圏オール早稲田囲碁祭に、秋は個人戦で首都圏稲穂会に参加。将棋も年3回対外試合に参戦。
カラオケ	倉田 豊	月例会毎月第一土曜日午後「ビッグエコー下北沢南口駅前店」3~4室入れ替え4時間で各人10数曲歌うサロンの雰囲気。
ウォーキング	江原 利次	年間スケジュール表により、参加希望者は世話人に連絡。世話人は事前にコースの下見と名所、旧跡などの資料を作成して当日配布します。
写真	種谷 鴻成	「作品を撮りたい」を目標に作品発表はプリント重視の例会を行う。他人の作品を観察する事も重要であり、カメラより構図および着眼点の勉強を一番重視。
芸術芸能鑑賞	鈴木 宏治	日本や世界の伝統文化・芸能・芸術・音楽に幅広く接する機会を作り、文化を深く理解する。歌舞伎・文楽・落語・オペラ・シャンソン・ジャズ・演劇等を案内。
俳句	江原 利次	毎月第三月曜日に俳句3句を持ち寄って句会を開催している。毎回、季節にちなんだ兼題を決めて作品を作っています。

世田谷稲門会役員氏名・任期一覧 (H18～H29) 役員の任期は年度表記 (4月～翌年3月)

	氏名	卒年・学部	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	備考	
会長	土倉 享一	S34政経	◎	◎	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□		
	岩上 健一	S36法	●	●	◎	◎	◎	◎	◎	◎	□	□			逝去	
	横田 吉明	S38商	◇	○	☆	☆	☆	☆	●	●	◎	◎	◎	◎		
副会長 幹事長 副幹事長 事務局長 常任幹事 幹事 監事 (監査役)	江原 利次	S31商	◇	○	※	※	※	※								
	柏 良子	S31政経	●	●	●	●	●	●	□	□	□	□	□	□		
	細沢 勲	S31政経	●	●												逝去
	蒲原 信一	S33政経			○	○										逝去
	川村 保夫	S34商	●☆	●☆	●	●	●	●								
	岸田 正和	S34商	○	○	○	○	◇	◇								
	麻生 卓司	S34政経	●	●	●★	●★	●★	●★	□	□	□	□	□	□	□	
	浜田 康夫	S34政経			○	○	◇	◇								
	加藤 隆夫	S34法			○	○	◇	◇								
	河野美和子	S35教育								◇	◇	◇	◇	◇	◇	
	守屋 寧夫	S35商	※	※												
	井澤 貞夫	S35理工						◇	★	★						
	鈴木 宏治	S38商	●★	●★	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	森 昌治	S38商	◇	○												
	寺島 邦夫	S38政経	◇	○	○	○	○	○	※	※	※	※	※	※	※	
	露木 茂	S38政経						◇	●	●	●	●	●	●	●	
	熊谷 慶紀	S38政経							◇	◇	○	○	●	●		
	岩村 明彦	S39政経			○	○										
	大内 秀行	S39法			○	○										
	武居 達治	S39法				○	◇	◇	☆	☆						逝去
	荒井 清	S40政経	◇	○	○											逝去
	矢後 勝洋	S40政経										◇	◇	◇		
	島田 實	S40法	◇	○	○	○	◆	◆	◆◆	◆◆	◆★	◆★	◆★	◆★	◆★	
	真木 郁夫	S40理工											◇	◇		
	旭 正勝	S41商											◇	◇		
	富塚 兆彌	S41政経									◇	◇	◇	◇		
	小林昭一郎	S41政経										◇	◇	◇		
	山崎江代子	S42文			○	○	◇	◇								
	兼子 信子	S43教育	◇	○	○	○	◇	◇								
	国澤 俊一	S43理工							◇	◇	○	○	○	○		
	桃井 清治	S44政経							◇	◇	◇	◇	◇	◇		
	小口 浩一	S45法									◇	◇	◇	◇		
	林 馨	S45理工							◇	☆	☆	☆	☆	☆		
	井上 文	S45理工								◇	◇	◇	◇	◇		
	榎並 俊一	S46理工							◇	◇	◆	◆	◆	◆		
	薄井 好雄	S47商					◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇	◇		
	戸田 昇	S47政経							◇	◇	◇	◇	◇	◇		
	山田 昭	S50政経				※	※	※	※	※	※	※	※	※		
	斎藤 正憲	S50理工										◇	◇	◇		
	篠崎 章子	S52政経							◇	◇	◇	◇	◇	◇		
中村 京	S58法								◇	◇	◇					
中島 史郎	S59法								◇	◇	◇	◇	◇			
池田 友彦	S62文															
	役員総数		16	16	19	19	18	20	21	24	24	28	28	28		

◎会長、●副会長、★幹事長、◆副幹事長、☆事務局長、○常任幹事、◇幹事、※監事、□顧問

世田谷稲門会と私 薄井好雄(昭47・商) 千歳会



月日の経つのは早いもので、この7月で私も後期高齢者の仲間入りをしました。もう10年以上前になりましたが、稲門祭に参加したおりに大隈庭園で稲門会への入会の誘いを受けました。それまでは、そういう会の存在すら知りませんでした。それが縁で、世田谷稲門会に入会することになりました。

最初に入会したのはカラオケ部会で、大きな声を出して唄うのが健康に良く、また昔の歌などを唄うのが、ボケ防止に役立つのではないかと、自分では思っています。次はウォーキング部会で、歩くことは健康に良いとのことで、雨の日も風の日も毎日1万歩以上歩くことにしています。3つ目は食べ歩き部会で、おいしい料理を食べながら、会話をするのが楽しみで、仕事のない日は必ず参加しています。

以前は体が弱く、大学入学も7年遅れましたが、世田谷稲門会の部会に参加することによって、大きな病気にかかることもなく、元気に毎日を過ごしております。微力ですが、稲門会のますますの発展に協力したいと思っています。

愉快的シニアライフのために 花澤 隆(昭49・理工) けやき会

長年勤めた会社のOB会役員をやっている。会員拡大が主な任務だが、なかなか難しい。

会費に見合う特典やサービスが無い。会社を辞めた後まで、昔の人間関係を維持したくない。入会しない理由は山ほどあり、ちょっとした勧誘では会員になってくれない。

人に会って会話をする。さらには食事をしたり、スポーツをしたり、歌を歌ったりする。これらの行動は、脳皮質に点在する高次の脳機能を活性化し、認知症予防に大変役立つと聞く。また会話は唾液の分泌を促し、口腔機能の健全な維持に効果がある。

難しい理屈は色々あるのだろうが、健康で愉快的シニアライフのために、多くの人が稲門会に気楽に参加してくれればと思う。



福岡「若手の会」の思い出 大重史朗(平03・文) 西北会



1998年春、私は新聞記者として福岡に転勤になった。福岡稲門会は「若手の会」の活動が盛んだった。2002年夏、「若手の会」として地元の子供達にラグビー教室を開催。指導者役は、卒業後も地元企業等でラグビーを続ける早稲田OBが中心で、“文化系”の私達はコンビニへの買い出しなどを手伝い、汗を流した。初めてのボランティア活動で、とてもすがすがしく感じた一日だった。

特に博多周辺は、卒業直後にUターン就職をした人や転勤で九州勤務となった社会人の交流の場で、私は初めて住む土地で、稲門会が心の支えだった。世田谷は19年ぶりの再入会。今度は私が、久しぶりに母校がある東京に来た卒業生達の支えになればと考えている。

ゴルフ会員権の売買・仲介なら

30年の実績と豊富な情報を誇る弊社へ安心してお任せ下さい。

関東ゴルフ会員権取引業協同組合員

(株)グリーンインターナショナル

代表取締役 齊藤 毅 昭和40年 第一商学部卒



東京都世田谷区区奥沢 6-12-9

電話 03-5706-5531 FAX 03-6455-9932

E-mail greenint@dream.com

プラス1年の余裕と「やつら」との出会い 榎並俊一(昭46・理工) キャロット会

私と早稲田との関係は高校から始まりました。昭和38年に高等学院に入学し、3年間を上石神井で過ごしました。父親が電気部品関係の会社をやっていたため、大学は自然と理工学部の電気工学科へ進んでしまいました。理工学部の校舎は新大久保にありましたが、本部の山のクラブ『歩行(あるこう)会』に所属して、毎日のように本部の屋根裏部室に通い、裏通りの麻雀荘『みどり』に通いました。気が付けば5年間も大学生をしていました。3+4+1で合計8年間の早稲田マン時代、留年も含めて悔いるものは何もありません。



歩行会の同期そして日立電線の同期、今も続く「やつら」との出会いがあり、プラス1年があって今の私があるのだと思っています。

私と早稲田 佐伯基憲(昭45・法) きぬた会



私は剣・立山を一望できる富山県立山町で育ちました。土地柄から大学と言えば国立で、早慶と言えども私立に行くのは親不孝者と見られていました。従って、現役時代は当然私大受験は頭に無く、一浪の後、縁あって法学部に合格しました。名は体を表す、でしょうか。

最近では地方出身者が減っているようですが、当時は、全国から集まった多様な学生によって校風が出来上がっていたと思います。入学の時、無口な父が「大学4年間で、真っ直ぐな道を選ぶか曲がりくねった道を選ぶか、よく考えなさい」との言葉をくれました。

結果的には、曲がりくねった道を選んだように思いますが、早稲田に学び、その誇りを胸に歩んできた人生に悔いなしですね。

早稲田ワールド体験中 山本厚子(昭51・教育) 玉川会

私が世田谷稲門会に参加したきっかけは、今では二人の子供を持つ身となった次女が高校3年生の年の秋でした。

受験する大学をきめるべく、いくつかの学校を見に行くなか親の母校もいれておくかくらいのことで、二人でたまたま稲門祭の開催日に西門からキャンパスを抜けて正門まで歩いたところで物見遊山のように大隈庭園もひとまわり、のつもりで入ったのが運のつき(笑)。

時の世話人細澤先輩につかまっいろいろお話を伺ったあと「稲門会に入らないとお嬢さんの受験うまくいかないよ」の言葉にグサッ! 結局娘は早稲田に志望分野がないために願書は出しませんでした、代わりに私は……。

その後、出会った先輩方に親切にさせていただいて、在学中には知らなかった早稲田ワールドも体験しつつ過ごしております。



私の中の早稲田 横山 修(平06・理工、平08・理工院修士) 玉川会



3つの大学で計10年を学生として過ごし、今になり思い返すと、早稲田を通して触れた世界が一番印象深く自分に残っている気がします。

東北大学に比べ早稲田の学生の多様性が(夜間学部の第二文学部、社会科学部に顕著だった)、カリフォルニア大学バークレー校に比べ早稲田の日本社会での層の厚さが圧倒的でした。

内部・外部進学学生間の障壁のなさ、学生の多様性、海外にヒョイと行けるキャンパス立地、海外大学院留学受験の選考される過程での国際的にも通じる大学のブランド力、社会人になってからの企業内外及び地区稲門会での早稲田繋がり等、それら早稲田のすべてが道に迷った時に前に進む力を私に与えてくれていることに感謝しています。

セピア色の記憶 中村 京(昭58・法) さくら会



所属の「年次稲門会」は毎月幹事会の名目で大学に集合し(20名くらい)、打ち合わせはそこそこに切り上げ(会長や幹事長任せ)、大学近辺の馴染みの店に繰り出し、夜更けまで騒いでいます。

大学構内は立派な校舎ビルが林立し、昔の面影を見つけるのは困難ですが、セピア色に変色した学生時代の記憶を共有できることで親近感が増し、居心地を良くしています。

恒例の旅行は今年は広島です。とは言っても全員集合するのは宴会のときだけ。後は自由行動という緩い縛りです。参加者は20~30人程度。有志で観光・ゴルフ。毎年行った先の同期達と合流するのもお楽しみです。

そのほか早慶戦観戦(野球・レガッタ等)、稲門祭出店などと遊びには事欠きません。

お話ししよう 篠崎章子(昭52・政経) 千歳会

私は、電車の中や駅の待合室、公園などでよく見知らぬ人から話しかけられる。自分よりだいたいお年を召した方であることが多い。

先日も、85歳だという方に話しかけられ、電車を待つ間話が弾んだ。その方に「元気でいるための秘訣は何だと思えますか」と問われ、咄嗟に「外に出ることでしょうか」と答えはしたもののどうもしっくりこない。何か言い忘れていたような気がしてならなかった。

電車を降り暫くしてから、ああそうだ、と気付いた。こう答えるべきだったのだ。外に出かけることです。そして、あなたのように誰かに話しかけることです、と。

いまはまだ家族もいるし友人もいる。だが、やがて独りきりになる日がくるかもしれない。そのときには私もまた外に出かけ、話を聞いてくれそうな誰かを見つけては話しかけているのだろう。



私と早稲田なるもの 戸井田克彦(昭55・文) けやき会



「40歳からは免疫で生きろ」とある人から言われて20数年が経った。彼は元銀行マンの経営コンサルタントで当時、大銀行の貸し剥がしに遭って苦しむ中小企業経営者の味方となり闘っていた。巨大組織を敵に回し何ら得にならないことを何故しているのか問う私にそう言い放ったのだ。

「40歳までは本能で生きたから、その免疫を活かして人様のために。君も同じだろうから今まで周囲に迷惑をかけた罪滅ぼしをしなさい」ということらしい。

私の免疫が出来始めた頃、そこには間違いなく早稲田の風景があった。入学しても何も無かった。無の中を泳ぎ足掻いた記憶はかけがえのないものだ。今、同じ風景を見ていた人々と集う時、思わずニンマリする。どうも他人とは思えないのだ。

真正早稲女 西山温子(平05・法) 西北会

物心ついた頃から、お正月は箱根駅伝をみるものだと思っていた。初恋の相手は渡辺康幸選手。アニメが録画されているはずのビデオテープにはえんじ色のユニフォームのラガーマン達の雄姿が上書きされていた。

幼い頃から潜在意識の中に「早稲田」が刷り込まれていた私は、早稲田大学に進学することに少しも疑いを抱かなかった。父と同じ法学部に入学し、さらには法科大学院に進学した私は、結局7年もの間早稲田に学んだのであった。

今は弁護士の職を得た。業界内で時々出身大学の話題になることがある。「早稲田」と答えると、相手は妙に納得した風をする。それが真正早稲女たる私の誇らしい瞬間なのである。



早稲田エピソード 奥田次郎(昭58・理工) キャロット会



新入会の奥田です。父親から稲門会活動の話は聞いていましたが、自分も定年近くなり今後の楽しみの選択肢になるかと思入会しました。先日麻雀の会に参加させていただき、初めての場でしかも大学時代以来の麻雀で緊張して臨みましたが、ラッキーにも優勝してしまいました。

大学では最初体育会系自動車部に入るも自由な時間が取れず、1年で辞め、その反動もあったのか、オールラウンドサークルという夏はテニス、冬はスキー、その他サーフィン、ゴルフ、早慶戦の応援等何でもあり、どれも程々に齧って楽しむというサークルで仲間と過ごしたのが一番の思い出です。今でもそのメンバー達とは、ゴルフや飲み会等、定期的集まり楽しんでいます。

君から早稲田を取ったら 伊藤龍一(昭55・法) きぬた会

「君から早稲田を取ったら何が残るんだ」

当時私は社会人2年目。就職した銀行の支店2階で上司は無表情にそう言った。この言葉はいつまでも私の胸の底に澱のように残った。

その後就職して17年目に勤め先の銀行が破綻。本部にいた私は営業譲渡作業に奔走した。気がついたら組織も上司もなかった。そういう私を仲間は危機の人と呼んだ。

今の職場に移ってからも、破綻した銀行の処理に100名の部下を率いてチームリーダーを務めたり、東日本大震災のときには内閣官房に出向したり……。おかげで組織や制度が失敗するプロセスについては十分学んだつもりだ。そして還暦。私はいつも自分に問いかけている。

「私から早稲田を取ったら何が残るのだ」



馬鹿をやったあの時代 矢後勝洋(昭40・政経) さくら会



4年前、稲門会に参加してから大学を訪ねる機会が多くなった。驚くのは、校舎がピカピカになったこと、周辺の麻雀屋が姿を消したことだ。

学生時代、わたしは教室にいるより麻雀屋にいる時間がずっと長かった。今どきの学生は、学業にバイト、サークル活動等、忙しくて麻雀どころではないということだろうか。あるいは、女子学生が増えた影響か、皆さん真面目になり、無頼を気取るようなことは流行らないのかもしれない。

翻って、わたしたちはもっとのんびりしていた。多少の馬鹿も許される雰囲気も無くはなかった。青春の一時期、無為の時間を過ごせたこと、それは人生への貴重な贈り物であった。後期高齢者となるOBの妄想である。



早稲田大学 商議員

早稲田大学校友会世田谷稲門会 会長

横田 吉明 (昭38商)

〒156-0043 東京都世田谷区松原 5-19-4

TEL : 03-3324-7046 携帯 : 090-4223-9926

Cast+

<http://www.castplus.co.jp/>

株式会社 キャスト・プラス

露木 茂 (昭38政経)

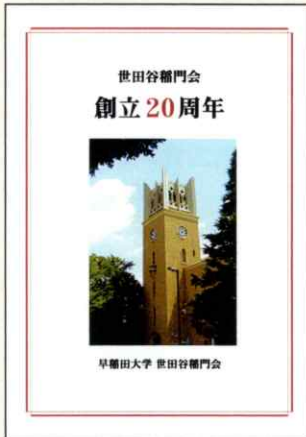
〒107-0052 東京都港区赤坂 6-4-19 赤坂 T.S.C. ビル 5F

TEL : 03-3589-8011 FAX : 03-3589-2567

2012
平成24年

2013
平成25年

6月 定時総会



山中毅氏



福引抽選会



西原元総長

9月 納涼会

10月 稲門祭



ロマンスカーで箱根へ



ロマンスカー



豪雨の稲門祭

2014
平成26年

1月 レディースクラブ発足

2月 新春懇親会



レディースクラブ発足



神の手
福島博士



福島博士とレディースクラブの面々

6月 定時総会

9月 納涼会

故岩上前会長最期の雄姿



司会の露木さん

ハワイアン



横田新会長

2015
平成27年

2月 新春懇親会

6月 定時総会



瀬古利彦氏



女性応援リーダー-木暮さん



青葉かおり四段

→2015

8月 納涼会



ニューオーリンズOBバンド



バザー会場



参加者全員で聖者の行進

2016

平成 28年

1月 新春懇親会

柳内調風氏



柳内伝統音楽院

6月 定時総会



青木剛氏

8月 納涼会

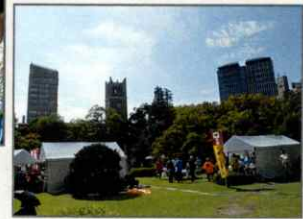


森田日記さん

10月 稲門祭



露木さんとハワイアン



大隈庭園にて

2017

平成 29年

1月 新春懇親会



十世三宅藤九郎さん

6月 定時総会



三木佑二郎氏

8月 納涼会



タンゴ

10月 稲門祭



雨の稲門祭

世田谷稲門会の沿革(平成18年～29年)

和暦(西暦)	世田谷稲門会全体行事等	早稲田大学校友会、23区支部
平成19年 (2007年)	1月20日(土)新春懇親会(こまばエミナース)(112名) 長部日出雄氏講演 5月18日(金)15周年記念誌発行 5月19日(土)第16回定時総会(こまばエミナース)(100名) 重村智計氏講演「拉致問題と日本外交」 9月8日(土)納涼会(代々木倶楽部) 花田玲子氏ジャズ公演	3月5日(月)23区支部大会開催(リーガロイヤルホテル) 4月「校友会WELBOX」開始 4月 文学部、文化構想学部設置 4月 基幹理工学部、創造理工学部、先進理工学部設置 10月20日(土)～21日(日)稲門祭 ・125周年記念式典同時開催 10/20、稲門祭 10/21、創立125周年記念式典
平成20年 (2008年)	1月26日(土)新春懇親会(こまばエミナース)(127名) 映画「早稲田大学」上映 早大応援部チアリーダー演技 5月24日(土)第17回定時総会(こまばエミナース)(98名) 田岡俊次氏講演「日本周辺の軍事情勢」 新会長に岩上健一氏 芸術芸能鑑賞部会、パソコン部会、発足 世田谷稲門会ロゴマーク決定 9月13日(土)納涼会(屋形船)(60名)	1月24日、新春職域校友代表者交歓会を初めて開催 3月21日(金)23区支部大会開催(リーガロイヤルホテル) 6月 臨時代議員会にて、代議員改選 10月26日(日)稲門祭開催
平成21年 (2009年)	1月31日(土)新春懇親会(こまばエミナース)(130名) 広岡達朗氏の講演「私の野球」 ヤング部会発足(正式には青年部となる) 島田寛幹事 5月23日(土)第18回定時総会(こまばエミナース)(106名) 海老沢勝二氏講演「これからの日本」 8月22日(土)納涼会(花火大会)(53名)(玉川会担当) 世田谷稲門会ホームページ本格開始	3月8日(日)23区支部大会(リーガロイヤルホテル) 7月1日、校友会設立125周年記念「イェール大学・早稲田大学 校友シンポジウム―卒業生ネットワークとコミュニケーション」開催 10月18日(日)稲門祭 11月11日、校友会125特別委員会にて、校友会125事業 キャッチコピー、ロゴマークを制定
平成22年 (2010年)	1月29日(金)青年部会発足(校友サロン) 1月30日(土)新春懇親会(こまばエミナース)(140名) 荒川博氏講演「野球よもやま話」 5月22日(土)第19回定時総会(ホテルグランドパレス)(82名) 露木茂氏講演「テレビの過去・現在・未来」 9月4日(土)納涼会(東京ベイ・サンセット・クルーズ)(92名) (千歳会、さくら会担当)	3月14日(日)23区支部大会(リーガロイヤルホテル) 4月 稲門祭奨学金により初の奨学生誕生 4月 早稲田カードリニューアル 10月17日、稲門祭(校友会設立125周年記念式典)
平成23年 (2011年)	1月22日(土)新春懇親会(ホテルグランドパレス)(117名) 渡部恒三氏講演「当面の政治課題を語る」 5月21日(土)第20回定時総会(ホテルグランドパレス)(85名) 川淵三郎氏講演「夢があるから強くなる」 9月3日(土)納涼会(キャロットタワー26Fスカイキャロット)(81名) 花田玲子、東直彦他のシャンソン、カンツォーネなど (キャロット会担当)	3月11日 東日本大震災 3月13日(日)23区支部大会(リーガロイヤルホテル) 7月21日(木) 校友会奨学生証授与式 8月21日(日)23区支部大会(リーガロイヤルホテル) 10月16日(日)稲門祭
平成24年 (2012年)	1月21日(土)新春懇親会(目黒雅叙園)(124名) 小沢昭一氏講演「小沢昭一的小ころ」 6月2日(土)第21回定時総会(目黒雅叙園)(95名) 浅井慎平氏講演 11月17日(土)創立20周年記念式典(目黒雅叙園)(208名) 白石信とナレオハワイアンズ 早大ハワイ民族舞踊研究会	1月29日(日)～30日(月) 23区支部:東日本大震災被災地訪問激励ツアー (気仙沼、石巻) 6月30日(土) 臨時代議員会にて、代議員改選 7月25日(水) 校友会奨学生証授与式 8月29日(水)～30日(木) 23区支部:東日本大震災被災地訪問激励ツアー (宮古、釜石)

和暦(西暦)	世田谷稲門会全体行事等	早稲田大学校友会、23区支部
平成24年 (2012年)	ファミリー会員(準会員)制度発足 20周年記念誌発行	9月23日(日)23区支部大会(大隈小講堂・リーガロイヤルホテル) 10月21日(日)稲門祭
平成25年 (2013年)	2月9日(土)新春懇親会(目黒雅叙園)(94名) 山中毅氏講演 6月9日(日)第22回定時総会(ハイアットリージェンシー東京)(87名) 西原春夫氏講演「21世紀人類社会を導くべき和の精神」 ブロック会広報担当を設置 9月4日(水)納涼会「温泉と美術館の旅」(40名)(けやき会担当) ロマンスカーで箱根日帰りツアー	7月24日(水) 校友会奨学生証授与式 10月20日(日)稲門祭
平成26年 (2014年)	1月21日(火)レディースクラブ発足記念パーティー 青山ロビンスクラブ(49名) 2月9日(日)新春懇親会(ハイアットリージェンシー東京)(139名) 福島孝徳氏講演 「21世紀の脳神経治療—脳ドックで脳を守ろう」 Drフクシマと東京オールボーイズジャズバンド 6月15日(日)第23回定時総会(ハイアットリージェンシー東京) 梅津光生氏講演 「早稲田大学Twinsにおける先端医療への挑戦」 新会長に横田吉明氏 8月30日(土)納涼会(スカイキャロット)(126名)(きぬた会担当) ナレオハワイアンズOBバンド 地域貢献部会発足(のちに地域サポート活動部会と改名)	早稲田カード25周年 3月9日(日)23区支部大会(大隈小講堂・リーガロイヤルホテル) 3月 WASEDA'S Health Study プロジェクト開始 3月 国際学生寮WISH オープン 3月21日(金・祝)~22日(土) 23区支部:東日本大震災被災地訪問激励ツアー (いわき、郡山) 7月3日(木) 校友会奨学生証授与式 10月19日(日)稲門祭 11月12日(水)校友会ゴルフ大会(久邇CC) 11月22日(土)杉並稲門会15周年記念パーティー (リーガロイヤルホテル)
平成27年 (2015年)	2月7日(土)新春懇親会(スカイキャロット)(121名) 瀬古利彦氏講演「心で走る」 6月13日(土)第24回定時総会(プラザエフ)(81名) 青葉かおり四段講演「女流棋士の頭の中」 8月29日(土)納涼会(上野精養軒)(136名) ニューオーリンズOBバンド、花田玲子氏シャンソン (西北会担当)	3月8日(日)23区支部大会(浅草ビューホテル) 4月 早稲田カード一般カード年会費無料化 7月1日(水) 校友会奨学生証授与式 9月23日(水) 先輩と語ろう! 2015 開催 10月18日(日)稲門祭
平成28年 (2016年)	1月23日(土)新春懇親会(青山アイビーホール)(100名) 柳内伝統音楽院の演奏会 6月11日(土)第25回定時総会(プラザエフ)(79名) 青木剛氏講演 「日本水泳-リオ・東京へ向けての現状と展望」 8月28日(日)納涼会(ハイアットリージェンシー東京)(116名) 森田日記さんのショー(玉川会担当)	3月6日(日)23区支部大会(リーガロイヤルホテル) 4月14日(木) 熊本地震 6月25日(土) 臨時代議員会にて、代議員改選 7月5日(火)校友会奨学生証授与式 9月10日(土)先輩と語ろう! 2016 開催 10月23日(日)稲門祭
平成29年 (2017年)	1月29日(日)新春懇親会(青山アイビーホール)(102名) 十世三宅藤九郎氏の狂言 6月18日(日)第26回定時総会(青山アイビーホール)(90名) 三木佑二郎氏講演「コンパクトマーチと早稲田カラー」 9月2日(土)納涼会(青山アイビーホール)(120名) ロス・ポジットスのアルゼンチンタンゴ (千歳会、さくら会担当)	3月5日(日)23区支部大会(大隈講堂・リーガロイヤルホテル) 3月19日(日)中国校友会設立 6月25日(日) 先輩と語ろう! 2017 夏 開催 7月11日(火) 校友会奨学生証授与式 10月15日(日)稲門祭 11月2日(木)校友会ゴルフ大会

世田谷稲門会役員一覧表(H29現在)

役 職	氏 名	卒年・学部	担当など
常任幹事・会長	横田 吉明	昭38・商	
常任幹事・副会長・幹事長	島田 實	昭40・法	
常任幹事・副会長	鈴木 宏治	昭38・商	ブロック会統轄
常任幹事・副会長	露木 茂	昭38・政経	イベント企画統轄、レディースクラブ統轄
常任幹事・副会長	熊谷 慶紀	昭38・政経	部会統轄
常任幹事・事務局長	林 馨	昭45・理工	事務局統轄、地域サポート活動部会統轄
常任幹事	国澤 俊一	昭43・理工	23区支部統轄、組織拡充統轄
幹事	河野美和子	昭35・教育	レディースクラブ担当
幹事	矢後 勝洋	昭40・政経	ブロック会担当
幹事	真木 郁夫	昭40・理工	ブロック会担当
幹事	富塚 兆彌	昭41・政経	組織拡充担当
幹事	小林昭一郎	昭41・政経	部会担当
幹事	旭 正勝	昭41・商	部会担当
幹事	桃井 清治	昭44・政経	事務局・会計担当
幹事	井上 文	昭45・理工	組織拡充担当
幹事	小口 浩一	昭45・法	広報HP担当
幹事・副幹事長	榎並 俊一	昭46・理工	広報HP統轄
幹事	薄井 好雄	昭47・商	事務局担当
幹事・事務局長補佐	戸田 昇	昭47・政経	事務局担当、23区支部担当、23区支部幹事
幹事	斎藤 正憲	昭50・理工	事務局担当
幹事	篠崎 章子	昭52・政経	事務局担当、レディースクラブ担当、地域サポート活動部会担当
幹事	中島 史郎	昭59・法	青年部担当
幹事	池田 友彦	昭62・文	青年部担当
監事	寺島 邦夫	昭38・政経	青年部統轄、広報HP担当、イベント企画担当
監事	山田 昭	昭50・政経	組織拡充担当
顧問	土倉 享一	昭34・政経	
顧問	柏 良子	昭31・政経	レディースクラブ担当
顧問	麻生 卓司	昭34・政経	

25周年記念誌発行委員

委員長	島田 實	副会長・幹事長
委員	横田 吉明	会長・発行責任者
委員	鈴木 宏治	副会長・ブロック会統轄幹事
委員	熊谷 慶紀	副会長・部会統轄幹事
委員	林 馨	事務局長
委員	榎並 俊一	副幹事長・広報HP統轄幹事

25周年記念誌編集委員

編集統轄	榎並 俊一	副幹事長・広報HP統轄幹事
編集員	小口 浩一	広報HP担当幹事
編集員	寺島 邦夫	会報編集委員
編集員	兼子 信子	会報編集委員
編集員	鷺巣 俊子	会報編集委員
編集員	矢後 勝洋	ブロック会担当幹事
編集員	真木 郁夫	ブロック会担当幹事
編集員	小林昭一郎	部会担当幹事
編集員	旭 正勝	部会担当幹事

編集後記

世田谷稲門会創立25周年を迎えるに当たり「過ぎ去った過去を振り返るだけではなく、更なる発展につながる企画を！」との観点から、定例幹事会で議論を重ね辿り着いた結論が「ブロック会と趣味の部会を紹介特集する記念誌」の発行でした。その理由は、世田谷区を7つに分けるブロック会の組織活動が、即、当会の組織基盤であり、かつそのブロック会を横断する趣味の部会の存在が、会員の定着化、活性化に欠かせない活動の原点だと考えられるからであります。

早速、記念誌発行委員会が設置され発行目的に沿った編集骨子を策定しました。そして、編集委員会を設置し具体的な編集作業や種々課題を消化して参りました。そして、ここに無事記念誌をお届けすることができました。当然、この陰にはボランティアとして活動していただいた発行・編集委員の皆さん、予算不足を快く広告掲出で補って頂いた広告主の皆さん、そして貴重な原稿をお寄せ頂いた多くの会員の方々のご協力があつたことを忘れることができません。この紙面をお借りし心から感謝申し上げる次第です。

(発行委員長 島田 實)

世田谷稲門会の広報担当として会報に携わってから5年が経ちました。25周年記念誌では、5年前に発行した20周年記念誌との違いを出すということで、「ブロック会・部会活動」に焦点をあてて、より多くの会員の皆さんに各種活動にご参加をいただきたいの思いを込めて編集しました。四半世紀というと、とても長いように感じますが、一瞬であったような気がします。早稲田大学が未来永劫続くように、世田谷稲門会も「集まり散じて人は変われど」、30周年、50周年(半世紀)に向けて続いてゆきましょう。

(編集統轄 榎並 俊一)



EXECUTIVE HEALTH SCREENING

Medi Compass Club

Membership Medical & Wellness Club

がん・心疾患・脳血管疾患に備える 早期発見・早期治療が健康寿命維持のキーポイント！

メディコンパスクラブは、高度先進医療を担う南東北病院グループの全面的な協力のもと各種ドックから治療・入院まで、最良の安心を提供する健康と医療の会員制クラブです。

多彩なドックを備えた高機能クリニック

東京クリニック



東京駅丸の内北口から徒歩3分

快適な入院環境を備える最先端医療施設

新百合ヶ丘総合病院



小田急線新百合ヶ丘駅から徒歩

中野区江古田の先進医療施設

総合東京病院



野方駅、練馬駅、桜台駅、高円寺駅、中村橋駅から徒歩
中野駅から路線バス

最先端のがん治療を担う陽子線治療施設

南東北がん陽子線治療センター



東京駅から新幹線で90分 郡山駅から車で10分

会員制メディカル&ウェルネスクラブ『メディコンパスクラブ』

(株) 東京丸の内ベストドクターズサービス

代表取締役社長 寺島 邦夫 (昭和38年政経卒)

〒102-0073 東京都千代田区九段北4丁目3-26 政文堂ビル4F

TEL. 03-3239-7852 FAX. 03-3239-7858

<http://www.medi-compassclub.com>

E-mail: k.terashima@medi-compassclub.com



PET-CT

64列マルチスライスCT

3.0T MRI

Digital マンモグラフィ

サイバーナイフ

ガンマナイフ

陽子線治療

The 25th Anniversary



Setagaya

早稲田大学世田谷稲門会創立 25 周年記念誌

- ・ 発行者 横田吉明 (昭 38 商、世田谷稲門会・会長)
- ・ 企画・編集 25 周年記念誌発行委員会、25 周年記念誌編集委員会
- ・ レイアウト 榎並俊一 (昭 46 理工、世田谷稲門会・広報 HP 統轄幹事)
- ・ デザイン 鷺巣俊子 (昭 44 文、世田谷稲門会・会報編集委員)
- ・ 印刷 (株)京一プリント

平成29年12月17日発行